

問1 日本銀行が果たす役割の一つに「銀行の銀行」というものがあります。この役割の具体的な内容として最も適切なものはどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---------------------------------------|--|
| 1. 一般の銀行などの金融機関との間で、資金の貸し出しや預金の受け入れを行う。 | 2. 一般の家計や企業に対して、住宅ローンの提供や事業資金の貸し出しを直接行う。 | 3. 税金や社会保険料などの国庫金を管理し、政府への資金の貸し出しを行う。 | 4. 日本国内で唯一、紙幣を発行し、その流通量を調整することで物価の安定を図る。 |
|---|--|---------------------------------------|--|

問2 日本銀行が景気回復を目指して実施する「買いオペレーション」において、国債の売買が市場の金利や企業の活動に与える影響として正しいものはどれですか。（2018年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 日本銀行が国債を買い取ることで、銀行の貸し出し資金に余裕ができ、金利が下がって企業の設備投資が促される。 | 2. 日本銀行が国債を売り出すことで、市場の通貨量が不足し、金利が上がって景気の過熱が抑制される。 | 3. 日本銀行が国債を買い取ることで、市場の通貨量が減り、物価の上昇を抑える効果がある。 | 4. 日本銀行が国債を売り出すことで、銀行の持つ資金が増え、企業の倒産を防ぐ効果がある。 |
|---|---|--|--|

問3 日本における唯一の中央銀行である日本銀行が担う、3つの大きな役割の名称として適切な組み合わせはどれですか。日本銀行は紙幣を発行し、国の資金を管理するとともに、一般の銀行に対して貸し付けや預金の受け入れを行っています。（2020年 山形公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------|--------------------|---------------------|---------------------|
| 1. 発券銀行・政府の銀行・銀行の銀行 | 2. 発券銀行・市中銀行・政府の銀行 | 3. 政府の銀行・普通銀行・銀行の銀行 | 4. 発行銀行・市場の銀行・銀行の銀行 |
|---------------------|--------------------|---------------------|---------------------|

問4 日本の中央銀行である日本銀行は、日本で唯一、紙幣（日本銀行券）を発行できる役割を持っています。この機能を何と呼びますか。（2020年 島根公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|----------|----------|---------|
| 1. 発券銀行 | 2. 政府の銀行 | 3. 銀行の銀行 | 4. 管理銀行 |
|---------|----------|----------|---------|

問5 銀行などの金融機関が、家計などから預かったお金の対価として預金者に支払うもの、あるいは企業などに資金を貸し出した際の手数料として受け取るものの名称として、最も適切なものはどれですか。（2024年 静岡公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|--------|-------|--------|
| 1. 利子 | 2. 配当金 | 3. 元金 | 4. 売上金 |
|-------|--------|-------|--------|

問6 不況の際、日本銀行が世の中に出回る通貨の量を増やして景気の回復を図るために行う、具体的な操作の内容として適切なものはどれですか。（2019年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|---|-------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 民間銀行が保有する国債を買い、その代金を支払うことで市場の資金を増やす。 | 2. 民間銀行に対して国債を売り、市場にある資金を日本銀行が回収する。 | 3. 道路や橋を建設する公共事業の予算を大幅に削減し、財政の健全化を図る。 | 4. 所得税や消費税などの税率を引き上げることで、政府の歳入を確保する。 |
|---|-------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|

問7 日本銀行が公開市場操作において、民間金融機関から国債を買い入れる政策を実施した場合、その後の経済への影響として期待される因果関係の説明として正しいものはどれですか。（2024年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 市場の通貨量が増えることで、民間の利子率（金利）が低下し、企業の設備投資が活発になる。 | 2. 市場の通貨量が減ることで、通貨の価値が上がり、輸入品の価格が下がることで消費が拡大する。 | 3. 市場の通貨量が増えることで、民間の利子率（金利）が上昇し、国民の預金意欲が高まる。 | 4. 市場の通貨量が減ることで、物価の上昇が抑えられ、企業の過剰な在庫投資が抑制される。 |
|--|---|--|--|

問8 日本の中央銀行である日本銀行が、「政府の銀行」として行っている業務として最も適切なものはどれですか。（2018年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------------|--------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|
| 1. 国債の発行や、税金など政府の資金の管理を行う。 | 2. 日本銀行券を発行し、世の中に出回る通貨の量を調節する。 | 3. 一般の家計から預金を預かり、企業への貸し出し業務を行う。 | 4. 地方公共団体が実施する公共事業の計画を策定し、予算を配分する。 |
|----------------------------|--------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|

問9 金融の仕組みにおいて、銀行などの金融機関を介さずに、企業が証券市場を通じて家計などから直接資金を調達する方式を何というか、名称を答えなさい。（2018年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 直接金融 | 2. 間接金融 | 3. 消費者金融 | 4. 公的金融 |
|---------|---------|----------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 一般の銀行などの金融機関との間で、資金の貸し出しや預金の受け入れを行う。	日本銀行は、私たち個人や一般企業と直接取引を行うことはありません。その代わりに、民間の銀行などの金融機関を相手に資金を貸し出したり、預金を受け入れたりする役割を担っているため、「銀行の銀行」と呼ばれます。家計や企業に貸し出しを行うのは民間金融機関の役割であり、政府の資金を扱うのは「政府の銀行」、紙幣を発行するのは「発券銀行」としての役割です。
問2	答え 1 日本銀行が国債を買い取ることで、銀行の貸し出し資金に余裕ができ、金利が下がって企業の設備投資が促される。	日本銀行が国債を買うことで市場の通貨量が増加すると、お金の供給が需要を上回る形となり、一般的に金利は低下します。金利が下がると、企業は事業を拡大するための資金を借りやすくなり、設備投資や雇用が生まれます。このように、通貨量の調整を通じて民間経済の意思決定に働きかけるのが公開市場操作の狙いです。
問3	答え 1 発券銀行・政府の銀行・銀行の銀行	日本銀行は、日本銀行券（紙幣）を独占的に発行する「発券銀行」、税金の受け入れや国債の発行など国の資金を管理する「政府の銀行」、そして一般の銀行（市中銀行）から預金を受け入れたり資金を貸し出したりする「銀行の銀行」という3つの役割を担っています。これに対し、私たちが普段利用している銀行は「普通銀行」や「市中銀行」と呼ばれ、日本銀行とは役割が明確に区別されています。
問4	答え 1 発券銀行	日本銀行は日本の「中央銀行」としての役割を担っており、その主要な3つの機能の一つが、国内で唯一紙幣を発行できる「発券銀行」としての機能です。これにより、日本国内で流通する通貨の量を調整し、物価の安定を図る役割を果たしています。なお、硬貨（貨幣）については日本銀行ではなく政府（財務省）が発行しています。
問5	答え 1 利子	銀行は家計から預金という形でお金を集め、それを企業や個人に融資（貸し出し）することで社会の経済活動を支えています。この資金の貸し借りに際して発生する対価を利子（または利息）と呼びます。配当金は株式を保有している企業から利益の分配として受け取るものであり、元金は貸し借りしたお金そのものの額を指します。
問6	答え 1 民間銀行が保有する国債を買い、その代金を支払うことで市場の資金を増やす。	日本銀行が通貨量を調整して景気を安定させる取り組みを金融政策と呼びます。不況時には、日本銀行が民間銀行から国債などを買い取る「買いオペレーション」を行い、銀行が貸し出しに回せる資金を増やすことで、企業などの経済活動を活発にします。逆に、景気が過熱しているときには国債を売って資金を吸収する操作が行われます。
問7	答え 1 市場の通貨量が増えることで、民間の利子率（金利）が低下し、企業の設備投資が活発になる。	日本銀行が国債を買い入れると、民間金融機関が自由に使える資金が増加します。これにより、市場では資金の供給が需要を上回る形となり、利子率（金利）が低下します。金利が下がると、企業は低い利息負担で銀行から資金を借りやすくなるため、工場を建てたり機械を買ったりする設備投資が促進され、景気を回復させる効果が期待されます。
問8	答え 1 国債の発行や、税金など政府の資金の管理を行う。	日本銀行は、国が発行する国債の事務や、税金をはじめとする政府の資金（公金）の出納・管理を担当しており、この役割を「政府の銀行」と呼びます。これに対し、日本銀行券の発行は「発券銀行」としての役割であり、一般の家計からの預金受け入れは、日本銀行では行われない業務である点に注意が必要です。
問9	答え 1 直接金融	企業が資金を調達する際、銀行に預けられた預金を借り入れるのではなく、株式や社債を発行して投資家から直接資金を得る仕組みを指します。この場合、資金の出し手である家計などは、証券市場を通じて企業の成長性などを判断し、自らの責任で投資を行うこととなります。